

緊急浚渫推進事業債 活用事例

令和5年1月

総務省 自治財政局 地方債課
国土交通省 水管理・国土保全局
河川環境課 流水管理室
河川保全企画室
砂防部 保全課 土砂災害対策室

はじめに

- 近年、気候変動等による浸水被害等が相次ぐ中、河道の維持管理のための河川の浚渫、ダムの機能確保のための土砂掘削や砂防堰堤の機能確保のための除石等（土砂撤去、樹木伐採）を行うことが重要となっている。
- このため、総務省は地方公共団体が令和2年度から令和6年度まで、緊急的に河川等の浚渫等が実施できるよう、緊急浚渫推進事業債を創設した。
- 創設から令和4年度で3年目を迎え、全国の地方公共団体の多くの箇所で活用されている。
- 今回、当事業債の更なる活用を目的に、全国の河川・ダム・砂防の各事業において活用事例を作成したので、今後の参考としていただきたい。

令和5年1月

総務省 自治財政局 地方債課
国土交通省 水管理・国土保全局
河川環境課 流水管理室
河川保全企画室
砂防部 保全課 土砂災害対策室

目 次

P. 1	緊急浚渫推進事業債の概要
P. 2	活用に役立つ参考事例 ・ 事業効果の事例 ・ 河川環境・河道管理に配慮した施工事例 ・ 測量・設計等、工事に必要な経費を事業債に活用した事例
P. 13	その他活用事例
P. 22	(参考) 事業の手続き
P. 23	窓口

緊急浚渫推進事業債の概要

○河川氾濫などの浸水被害の防止等のため、地方団体が単独で実施する浚渫事業（事業期間は令和6年度まで）

対象事業

※事業費 1,100億円（令和5年度）

○地方団体が、各分野での個別計画（河川維持管理計画等）に緊急的に実施する必要がある箇所として位置付けた河川、ダム、砂防、治山、防災重点農業用ため池等に係る浚渫（地方単独事業）

- ※1 河川は、一級河川、二級河川、準用河川、普通河川が対象
- ※2 浚渫には、土砂等の除去・処分、樹木伐採等を含む
- ※3 河川、ダム、砂防、治山、防災重点農業用ため池等に係る浚渫について、国土交通省等より対策の優先順位に係る基準を地方団体に対して示した上で、各地方団体において各分野の個別計画に緊急的に実施する箇所を位置付け
- ※4 防災重点農業用ため池等とは、農業用ため池及び土地改良施設のうち貯水能力を有する施設（クリーク及び農業用ダム等）を指す

充当率・元利償還金に対する交付税措置

緊急浚渫推進事業債（**充当率100%**）

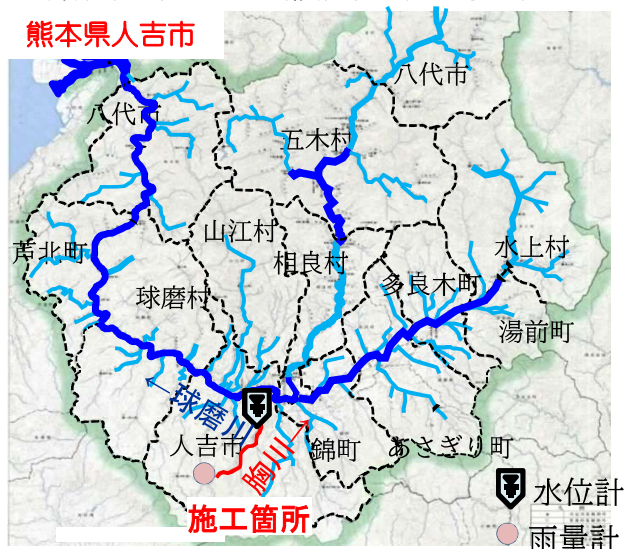
元利償還金の70%を地方交付税措置

一般財源

事業効果の事例

○熊本県 一級河川 胸川

熊本県人吉市



施工年度：令和2～3年度

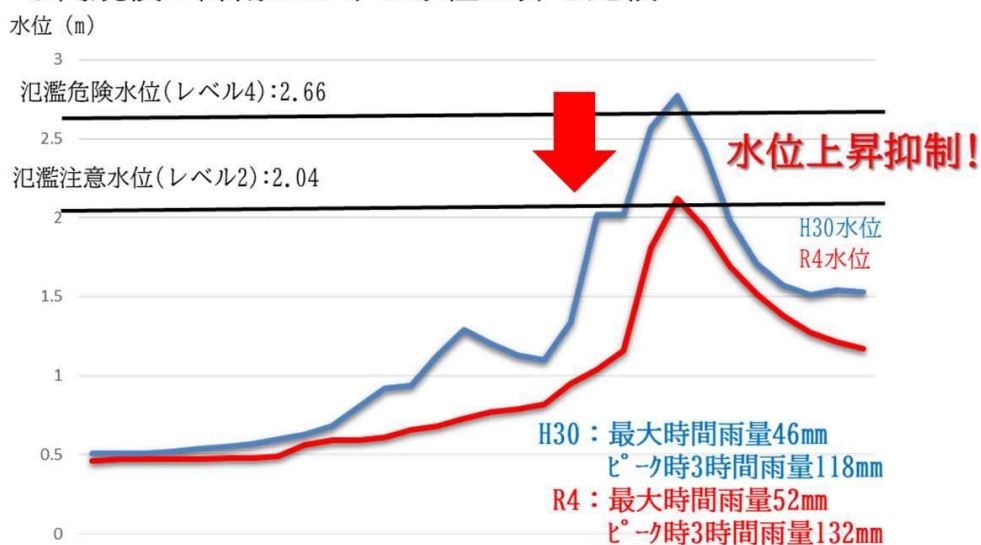
工事概要：土砂掘削 3,000m³

事業費：15,000千円



※胸川では緊急浚渫推進事業債以外の河道掘削事業も実施。

○同規模の降雨における水位上昇を比較



○事業の効果

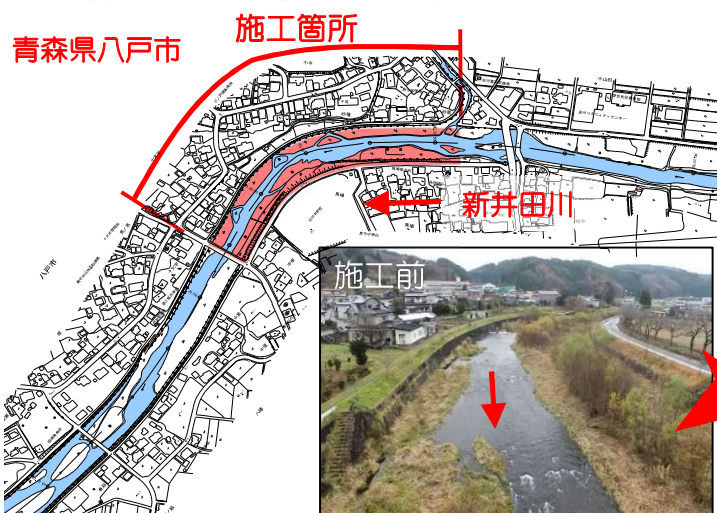
- ・河道掘削実施前後において、同規模の降雨における河川水位を比較したところ、実施前では氾濫危険水位を超過したが、実施後では氾濫注意水位までにとどまり、水位上昇を抑え、地域の安全を確保できた。

○一級河川の事例

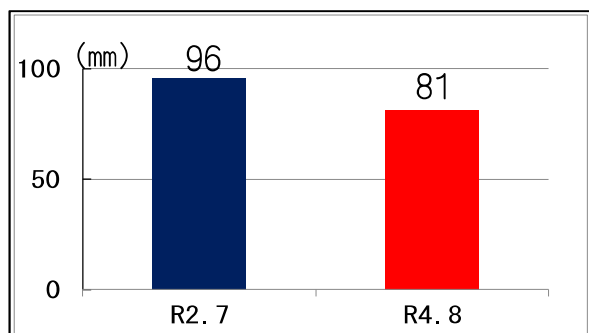
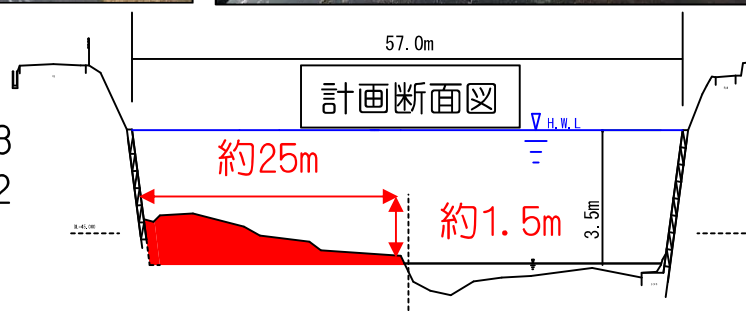
- ・長野県 (P. 13)、新潟県 (P. 13)、岐阜県 (P. 14)、奈良県 (P. 14)

事業効果の事例

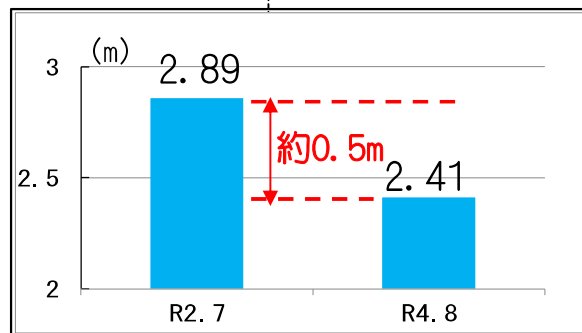
○青森県 二級河川 新井田川



施工年度：令和3年度
 工事概要：土砂掘削 6,500m³
 樹木伐採 5,500m²
 事業費 ：57,000千円



24時間雨量（島守雨量観測所）



ピーク水位（島守水位観測所）

○事業の効果

- 令和4年8月の大雨では、青森県八戸市島守雨量観測所において、令和2年7月豪雨と同規模の雨量（24時間）を観測したが樹木伐採・堆積土砂撤去により、水位上昇を抑え、地域の安全を確保した。

○二級河川の事例

- 北海道（P.15）、兵庫県（P.15）、島根県（P.16）、長崎県（P.16）

事業効果の事例

○静岡県静岡市 準用河川 浜田川



施工年度 : 令和 2 ～ 4 年度
工事概要 : 土砂掘削 1,800m³
事業費 : 6,000千円



〈事業着手の経緯〉

- 法定河川、準用河川は毎年、2回パトロールを実施し、土砂堆積や雑草繁茂が著しい河川を選定している。
- 普通河川は、日常の巡回や自治会要望・地元住民からの通報により、浚渫を実施する河川を選定している。

○事業の効果

- ・令和4年台風第15号による豪雨では、事前に浚渫を実施していたことで、越水・溢水等による浸水被害を防止することができた。
- ・地域の要望に早期に対応することができた。

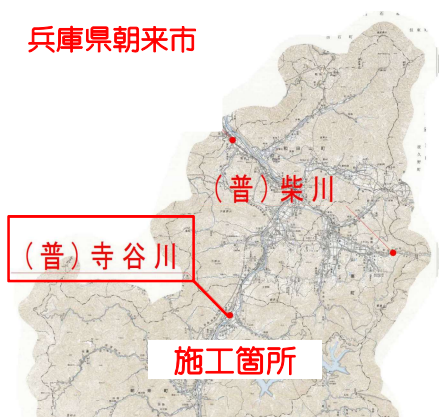
○準用河川の事例

- ・秋田県由利本荘市（P. 17）、富山県富山市（P. 17）、京都府京丹後市（P. 18）、熊本県熊本市（P. 18）

事業効果の事例

○兵庫県朝来市 普通河川 寺谷川

兵庫県朝来市



施工年度 : 令和3年度
工事概要 : 土砂掘削 90m³
事業費 : 1,430千円



〈事業着手の経緯〉

- 短時間に記録的な雨量となる傾向があり、地域からは普通河川における浸水被害を心配する声が多く聞かれるようになった。
- こうした状況を受け、過去の浸水箇所や地域の意見を踏まえ河道状況を点検し、堆積土砂等により流下能力が低下している普通河川につき緊急的に浚渫を行った。

○事業の効果

- ・流下能力が回復したことで、上流域での浸水の可能性が軽減され、周辺住民など地域から安心の声が届いた。
- ・地域主体で行われている地域美化活動の一環として、河道内に繁茂する雑木等の伐採作業を行う機運が高まるなど、官民一体となって適切な河道管理を行うきっかけとなった。

○普通河川の事例

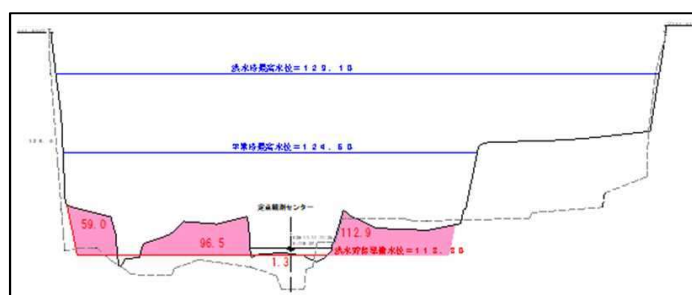
- ・栃木県足利市 (P. 19)、新潟県佐渡市 (P. 19)、愛媛県新居浜市 (P. 20)、沖縄県大宜味村 (P. 20)

事業効果の事例

○宮城県栗原市 花山ダム



A-A断面図



施工年度 : 令和2～3年度
 工事概要 : 土砂掘削等 約160,000m³
 事業費 : 900百万円

○事業の効果

- ・貯水池内に堆積した土砂を撤去したことにより、貯水容量が回復し、適切なダムの運用に貢献した。

事業効果の事例

○宮崎県日南市 広渡ダム



施工年度 : 令和3～4年度
工事概要 : 土砂掘削等 約10,300m³
事業費 : 61百万円

○事業の効果

- ・貯水池内に堆積した土砂を撤去したことにより、貯水容量が回復し、適切なダムの運用に貢献した。

事業効果の事例

○青森県下北郡風間浦村 新湯川 新湯川3号堰堤



施工年度 : 令和3年度
工事概要 : 除石（流木含む）約2,400m³
事業費 : 33,000千円



〈事業着手の経緯〉

- 令和3年8月の台風第9号から変化した熱帯低気圧に伴う大雨により土石流が発生したが、砂防堰堤により土砂及び流木を捕捉した。
- 次期出水に備え、必要な効果量を確保するため、事業債を活用し、速やかに除石を実施した。

○事業の効果

- ・除石により必要な効果量を確保したことにより、再び土石流が発生した場合においても、土砂や流木を捕捉し、下流地区の人家等を保全することが可能となった。

事業効果の事例

○広島県広島市 山本川支川 山本川支川第3支川砂防堰堤



施工年度 : 令和3年度
工事概要 : 除石（流木含む）約4,400m³
事業費 : 84,710千円



〈事業着手の経緯〉

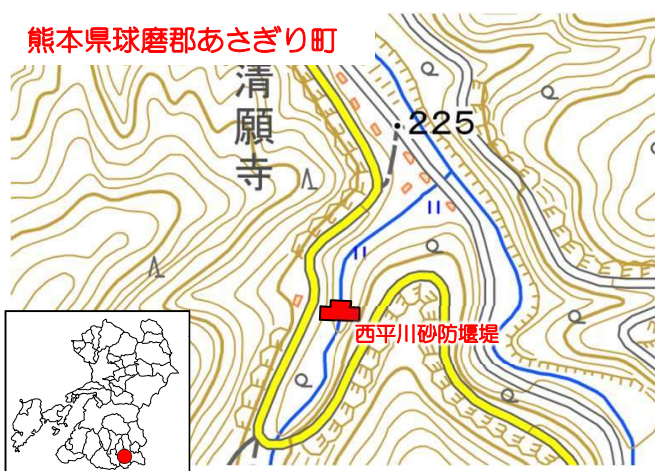
- 令和3年8月の前線に伴う大雨により土石流が発生したが、砂防堰堤により土砂及び流木を捕捉した。
- 次期出水に備え、必要な効果量を確保するため、事業債を活用し、速やかに除石を実施した。

○事業の効果

- ・ 除石により必要な効果量を確保したことにより、再び土石流が発生した場合においても、土砂や流木を捕捉し、下流地区の人家等を保全することが可能となった。

事業効果の事例

○熊本県球磨郡あさぎり町 西平川 西平川砂防堰堤



施工年度 : 令和2年度
工事概要 : 除石（流木含む）約9,600m³
事業費 : 37,000千円



〈事業着手の経緯〉

- 令和2年7月豪雨により土石流が発生したが、砂防堰堤により土砂及び流木を捕捉した。
- 次期出水に備え、必要な効果量を確保するため、事業債を活用し、速やかに除石を実施した。

○事業の効果

- ・ 除石により必要な効果量を確保したことにより、再び土石流が発生した場合においても、土砂や流木を捕捉し、下流地区の人家等を保全することが可能となった。
- ・ 当該施設では、令和4年台風第14号においても、事業債を活用し事前に除石を実施していたことで、土砂や流木を捕捉し、下流地区への被害を未然に防止した。

河川環境・河道管理に配慮した施工事例

河川環境に配慮した事例（上：兵庫県佐用町、下：京都府）

○兵庫県佐用町 普通河川 須山川



○京都府 一級河川 桂川



○河川環境に配慮した工夫

- ・護岸前面の水際部に生息する水生生物に配慮した自然環境の存置。
- ・多様な生物が生息できるためのワンドの存置。

○河川環境に配慮した自治体の事例

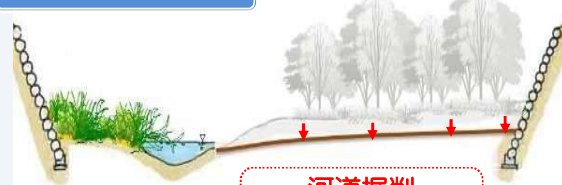
- ・北海道（P. 15）、新潟県（P. 13）、岐阜県（P. 14）、奈良県（P. 14）、長崎県（P. 16）

トピックス ～河道管理に配慮するイメージ～

施工前（河道阻害状況）



施工後（掘削・伐採）



樹木の伐採

河道掘削
(堆積土砂除去)

樹木再繁茂抑制対策

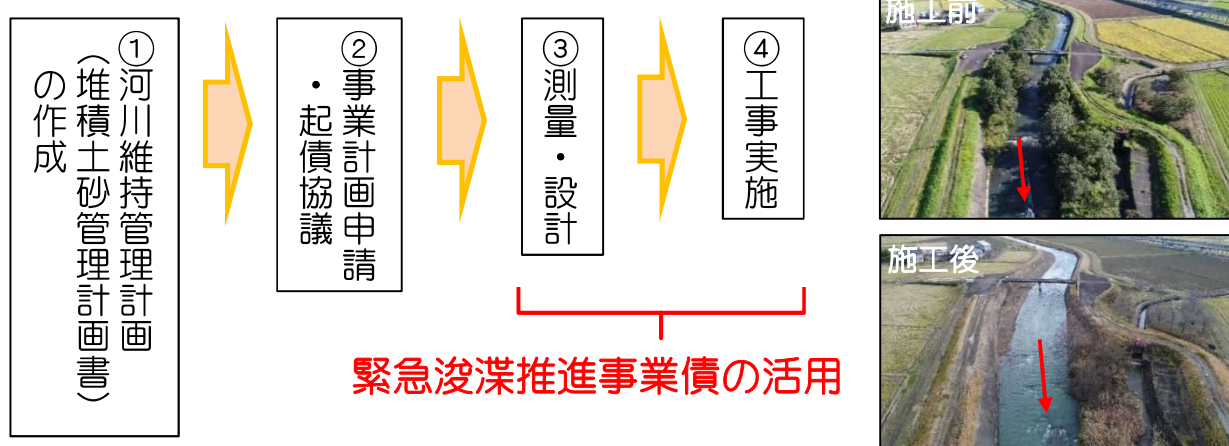
- ・河床を緩勾配で掘削することで、出水による冠水頻度を高め、樹木が再度繁茂することを抑制。

測量・設計等、工事に必要な経費を事業債に活用した事例

○緊急浚渫推進事業債は、土砂等の除去、樹木伐採等に係る工事費に加えて、以下の経費にも活用可能であり、効率的・効果的な事業を推進されたい。

- ・土砂等の除去等の実施に当たり必要となる測量・設計費
- ・附帯工事費（仮設道路の設置費（借地費含む）等）
- ・除去した土砂等の運搬・処理費用（土砂等仮置きのための借地費含む）
- ・土砂等の除去や処分等のために必要不可欠な用地取得費（土砂等の除去箇所への進入路の整備のための必要な用地取得費等）

設計段階から事業債を活用した事例：新潟県（一級河川 大熊川）



トピックス ～河川維持管理技術者等のノウハウを活用～

○土砂等の除去、樹木伐採等を効果的に実施し、河川の維持管理水準を確保・向上していくためには、河川の状態把握と分析、対応の検討を的確に実施できる専門技術者、「河川維持管理技術者」等のノウハウを対策の設計等に活かすことも有効な手段と考えられる。



その他活用事例

○これまでに、全国各地の一級河川、二級河川、準用河川、普通河川の施設を管理する地方公共団体で活用された。

長野県の実施事例（一級河川）



施工箇所名：長野県諏訪市
 施工河川名：一級河川 上川
 施工年度：令和2年度
 工事概要：土砂掘削 5,800m³
 樹木伐採 2,800m²
 事業費：57,600千円



新潟県の実施事例（一級河川）



施工箇所名：新潟県上越市
 施工河川名：一級河川 大熊川
 施工年度：令和3年度
 工事概要：土砂掘削 1,200m³
 樹木伐採 3,700m²
 事業費：8,420千円



その他活用事例

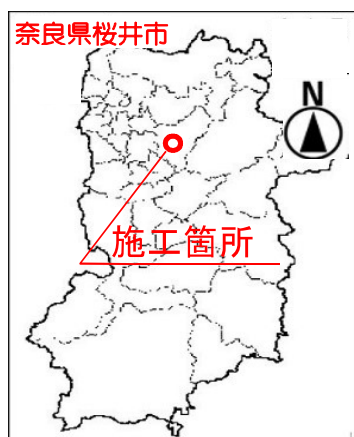
岐阜県の実施事例（一級河川）



施工箇所名：岐阜県郡上市
施工河川名：一級河川 長良川
施工年度：令和3年度
工事概要：土砂掘削 4,800m³
事業費：42,000千円



奈良県の実施事例（一級河川）



施工箇所名：奈良県桜井市
施工河川名：一級河川 寺川
施工年度：令和3年度
工事概要：土砂掘削 2,200m³
事業費：22,200千円



その他活用事例

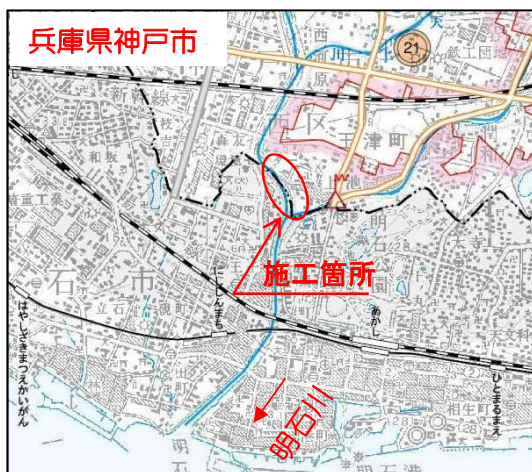
北海道の実施事例（二級河川）



施工箇所名：北海道古平町
施工河川名：二級河川 古平川
施工年度：令和4年度
工事概要：土砂掘削 370m³
樹木伐採 2,700m²
事業費：2,860千円



兵庫県の実施事例（二級河川）



施工箇所名：兵庫県神戸市
施工河川名：二級河川 明石川
施工年度：令和2～3年度
工事概要：土砂掘削 6,800m³
事業費：63,000千円

その他活用事例

島根県の実施事例（二級河川）



施工箇所名：島根県浜田市
 施工河川名：二級河川 岡見川
 施工年度：令和2～3年度
 工事概要：土砂掘削 4,800m³
 樹木伐採 800m²
 事業費：31,500千円



長崎県の実施事例（二級河川）



施工箇所名：長崎県松浦市
 施工河川名：二級河川 志佐川
 施工年度：令和3～6年度（予定）
 工事概要：土砂掘削 20,000m³（予定）
 事業費：320,000千円（予定）



その他活用事例

秋田県由利本荘市の実施事例（準用河川）



施工箇所名：秋田県由利本荘市
 施工河川名：準用河川 長者川
 施工年度：令和3年度
 工事概要：土砂掘削 2,400m³
 樹木伐採 2,600m²
 事業費：20,000千円



富山県富山市の実施事例（準用河川）



施工箇所名：富山県富山市
 施工河川名：準用河川 後家川
 施工年度：令和4年度
 工事概要：土砂掘削 100m³
 事業費：1,600千円



その他活用事例

京都府京丹後市の実施事例（準用河川）



施工箇所名：京都府京丹後市
 施工河川名：準用河川 大糸川
 施工年度：令和2～5年度（予定）
 工事概要：土砂掘削 1,900m³（予定）
 事業費：24,600千円（予定）

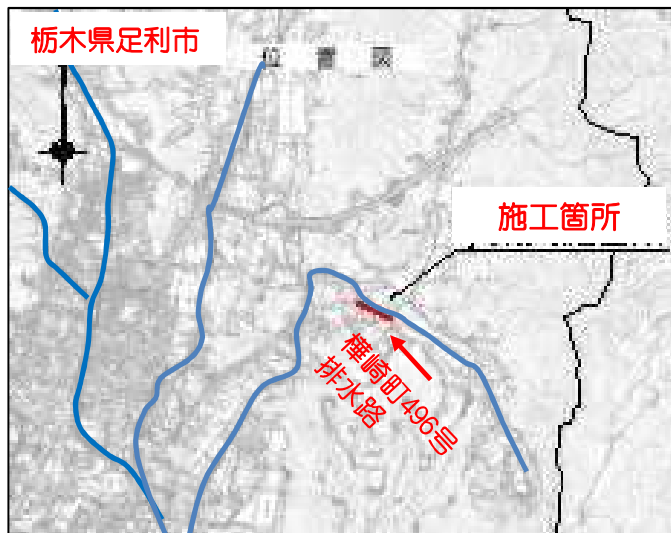
熊本県熊本市の実施事例（準用河川）



施工箇所名：熊本県熊本市
 施工河川名：準用河川 谷尾崎川
 施工年度：令和3～6年度（予定）
 工事概要：土砂掘削 2,300m³（予定）
 事業費：29,100千円（予定）

その他活用事例

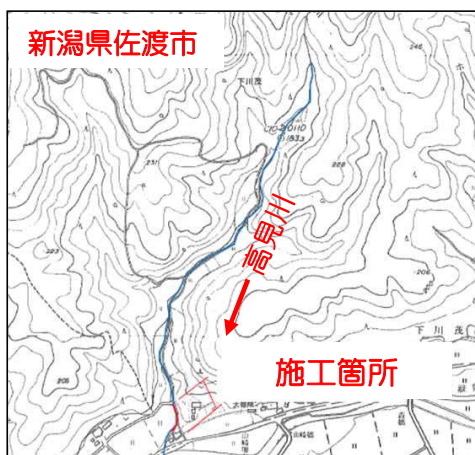
栃木県足利市の実施事例（普通河川）



施工箇所名：栃木県足利市
 施工河川名：普通河川 樺崎町496号排水路
 施工年度：令和3年度
 工事概要：土砂掘削 50m³
 事業費：1,300千円



新潟県佐渡市の実施事例（普通河川）

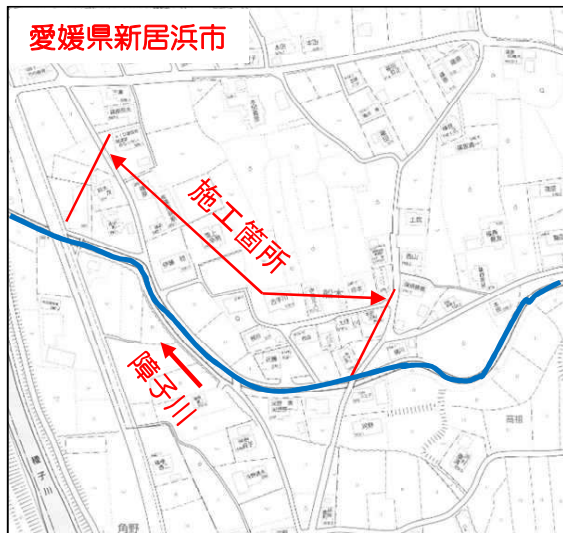


施工箇所名：新潟県佐渡市
 施工河川名：普通河川 高見川
 施工年度：令和3年度
 工事概要：土砂掘削 20m³
 事業費：1,200千円



その他活用事例

愛媛県新居浜市の実施事例（普通河川）



施工箇所名：愛媛県新居浜市
 施工河川名：普通河川 障子川
 施工年度：令和3年度
 工事概要：土砂掘削 約20m³
 事業費：550千円



沖縄県大宜味村の実施事例（普通河川）



施工箇所名：沖縄県大宜味村
 施工河川名：普通河川 ガジナ川
 施工年度：令和4年度
 工事概要：土砂掘削 904m³
 事業費：7,600千円



その他活用事例

新潟県長岡市 刈谷田川ダム



施工年度 : 令和3～4年度
 工事概要 : 土砂掘削（浚渫）等
 約3,000m³
 事業費 : 90百万円



鳥取県鳥取市 佐治川ダム



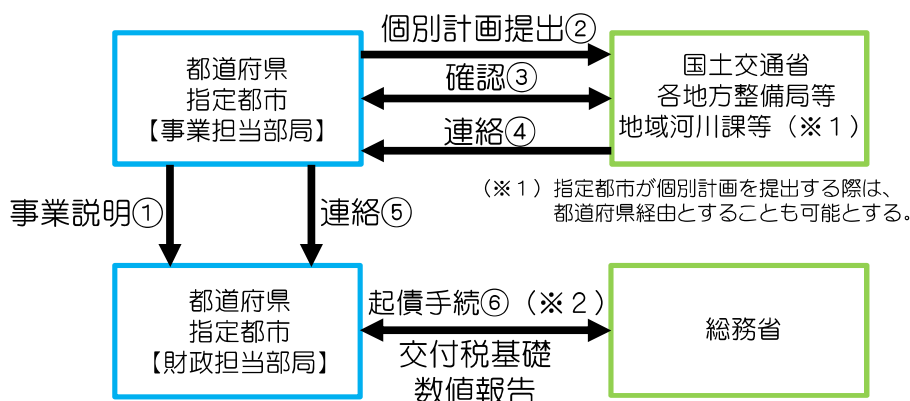
施工年度 : 令和4年度
 工事概要 : 土砂掘削等 約6,200m³
 事業費 : 100百万円



(参考) 事業の手続き

- 総務省：都道府県、指定都市及び市区町村分の起債協議資料等を確認
- 国土交通省：都道府県、指定都市及び市区町村分の個別計画資料等を確認

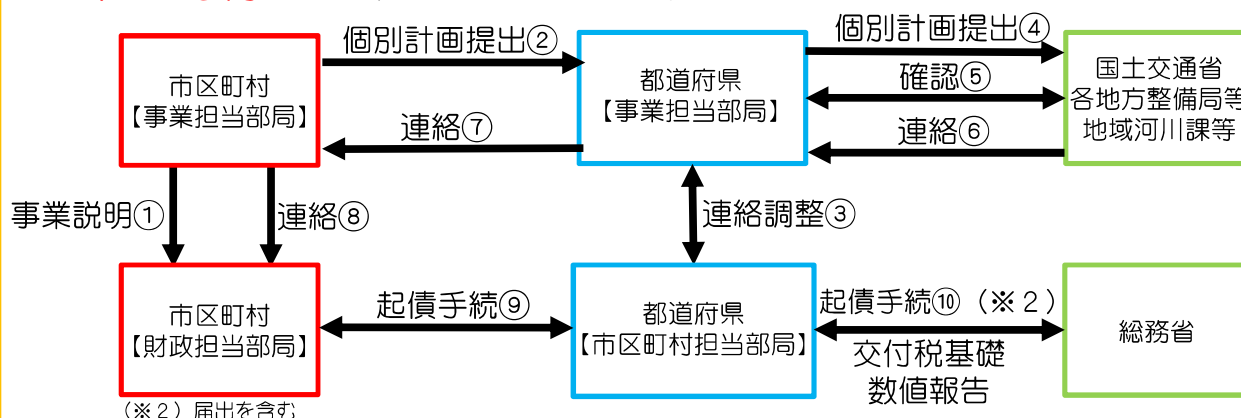
【都道府県・指定都市が事業を実施する場合】



○申請フロー番号

- ②個別計画提出：河川維持管理計画（堆積土砂管理計画）、事業予定一覧表、緊急浚渫推進事業計画書を提出
- ⑥起債手続：起債協議書、起債協議等一覧表、起債届出書及び届出地方債一覧表等を提出

【市区町村が事業を実施する場合】



○申請フロー番号

- ②個別計画提出：河川維持管理計画（堆積土砂管理計画）、事業予定一覧表、緊急浚渫推進事業計画書を提出
- ⑥起債手続：起債協議書、起債協議等一覧表、起債届出書及び届出地方債一覧表等を提出

総務省

総務省 自治財政局 地方債課
TEL:03-5253-5629

国土交通省

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 河川保全企画室（河川）
TEL:03-5253-8448

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 流水管理室（ダム）
TEL:03-5253-8449

国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部 保全課 土砂災害対策室（砂防）
TEL:03-5253-8470

国土交通省 北海道開発局 建設部 地方整備課
TEL:011-709-2311

国土交通省 東北地方整備局 河川部 地域河川課
TEL:022-225-2171

国土交通省 関東地方整備局 河川部 地域河川課
TEL:048-600-1903

国土交通省 北陸地方整備局 河川部 地域河川課
TEL:025-370-6768

国土交通省 中部地方整備局 河川部 地域河川課
TEL:052-953-8257

国土交通省 近畿地方整備局 河川部 地域河川課
TEL:06-6942-4407

国土交通省 中国地方整備局 河川部 地域河川課
TEL:082-221-9231

国土交通省 四国地方整備局 河川部 地域河川課
TEL:087-811-8318

国土交通省 九州地方整備局 河川部 地域河川課
TEL:092-476-3524

内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部 河川課
TEL:098-866-1911